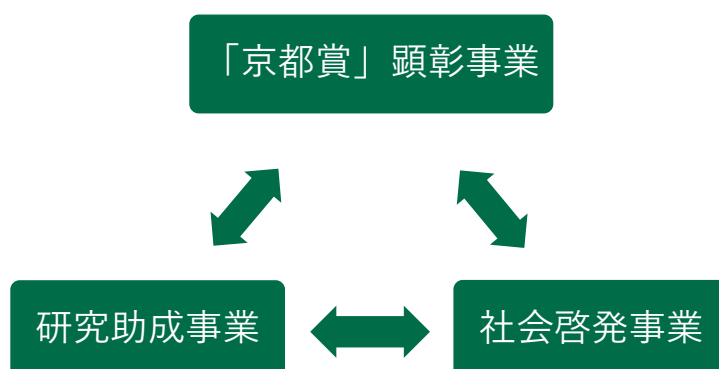




稲盛科学研究機構(InaRIS)フェローシップ

公募説明会

稲盛財団事業



稲盛科学研究機構フェローシップ

新たな研究助成プログラム



※2021年度は2名

InaRIS: Inamori Research Institute for Science

1. プログラムの趣旨

目的

- 知的好奇心に導かれた真理の探究や基礎科学の社会的意義が尊重される文化の醸成
- 日本の科学を牽引する人材の育成





1. プログラムの趣旨

特徴

研究者「人」そのものを応援する

長期間にわたる助成: 10年

研究者のネットワーク: InaRISフェロー

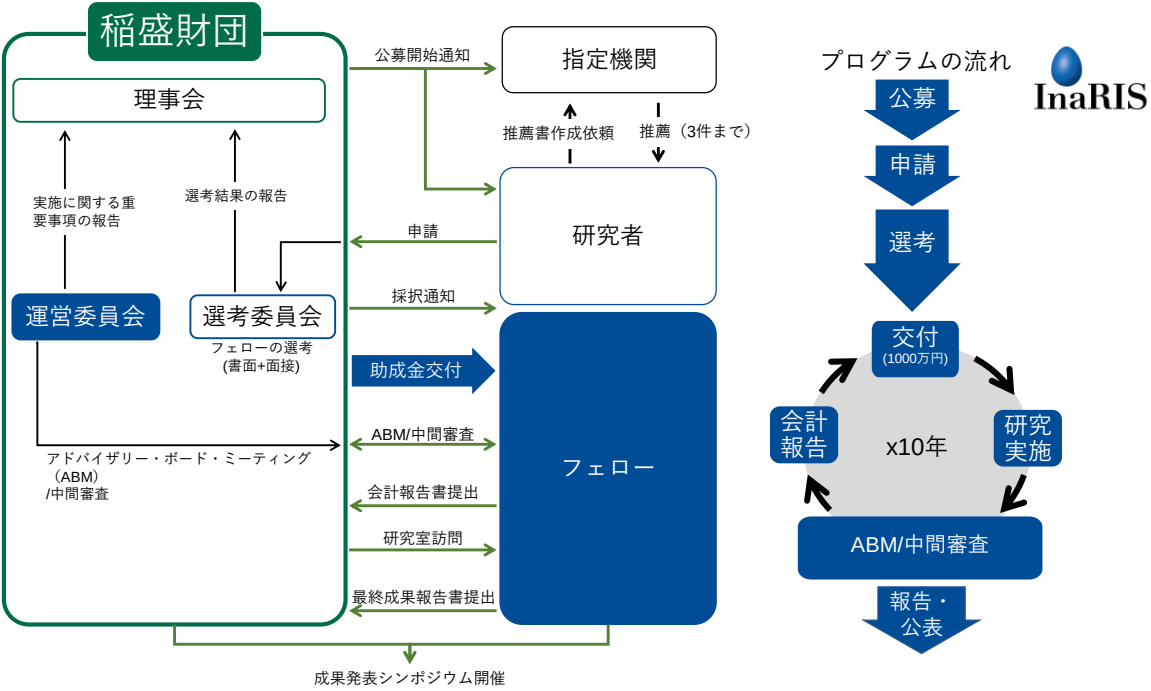


1. プログラムの趣旨

InaRISフェローに求めるもの

長期的な視野で挑戦的な研究を推進

InaRISの一員としても研究活動



2. InaRISの運営

運営委員会

機構長	中西 重忠	京都大学 名誉教授
委員	岡田 清孝	龍谷大学 RECフェロー
	小林 誠	高エネルギー加速器研究機構 特別名誉教授
	榊 裕之	学校法人トヨタ学園 常務理事
	森 重文	京都大学高等研究院 院長
	山中 伸弥	京都大学iPS細胞研究所 所長

2. InaRISの運営

選考委員会



- 募集対象となる研究の専門家
- フェローと同時に公表

3. 募集対象

①対象とする研究 2021年度



生命: 生物の「しなやかさ」と「したたかさ」

生物は「しなやかさ」と「したたかさ」を併せ持つシステムとして、環境に対応して成長し、進化してきました。近年の生命科学は、生物学・医学・薬学・農学・工学に加えて環境科学・情報科学などにも飛躍的な発展をもたらしました。

この領域では、生物が持つ多様な能力の追求を通して生命科学を深化させる研究や、新たな学術の創生に向けた研究提案を対象とします。



3. 募集対象

②申請者の資格

- a. 指定研究機関※¹に所属※²
- b. 独立研究者(PI)で、准教授以上※³
- c. 助成開始時に満50歳以下※⁴
- d. 稲盛研究助成と重複していない※⁴

※1 全国166の大学・研究機関

※2 助成開始年度

※3 大学以外は准教授相当

※4 助成開始年度4月1日時点



4. 本制度の概要

①採択人数と助成金額

採択人数
2名

助成金額
直接経費: 1,000万円 x 10年
間接経費: 100万 x 10年



4. 本制度の概要

②助成金の使途および管理

使途

- 直接経費： 研究活動に必要な経費
ポスドクや研究を補佐するスタッフの人件費など
- 間接経費： フェローの研究活動に伴う研究機関の管理などに必要な経費

管理

所属機関の定めに従う



4. 本制度の概要

④フェローの責務

- ・ 本人の所属に「Inamori Research Institute for Science」も記載
- ・ フェローに選ばれた年の授与式への出席
- ・ 年に1度のアドバイザーボードミーティングへの出席、進捗状況の報告
- ・ 1年ごとの会計報告書提出
- ・ 年に1度、稲盛財団による研究室訪問の受入れ
- ・ 3年後および6年後に中間報告書の提出と、中間審査への参加
- ・ 期間中に1回以上稲盛財団のアウトリーチ活動への協力
- ・ 終了後1ヶ月以内に報告書を提出
- ・ 終了後の成果発表会開催

その他、稲盛財団の主催する行事への出席、出演をお願いすることがあります。



4. 本制度の概要

③研究期間

10年間 (2021年4月1日～2031年3月31日)



4. 本制度の概要

⑤InaRISフェローの決定

助成開始年3月に決定

⑥助成金の贈呈時期

助成開始年度4月に贈呈
以後、毎年4月に振り込み

4. 本制度の概要

⑦助成の停止

- ・ 停止

出産育児介護等その他相当の理由がある場合

不正使用、不正受給、不正行為について疑義が持たれた場合

- ・ 再開

停止の原因が解決または終了したと財団が判断した場合

- ・ 返還および助成中止

不正として確定した場合（後出⑨を適用）

4. 本制度の概要

⑧助成の中止

- ・ 本人が死去、または病気等により研究の継続が著しく困難になった
- ・ 海外の研究機関に異動した
- ・ 本人が下記以外の研究機関に異動するなど、活発な研究活動が不可能になった
 - 1) 大学、および大学共同利用機関
 - 2) 国の機関、地方公共団体の機関・地方独立行政法人
 - 3) 独立行政法人・国立研究開発法人・独立行政法人等登記令別表に掲げる法人
 - 4) 「文部科学大臣指定の機関」のうち公益財団法人である研究機関

* 短期大学、高等専門学校は不可
- ・ 不正使用、不正受給、不正行為が判明した
- ・ 稲盛科学研究機構の名誉を著しく傷つけた



4. 本制度の概要

⑨不正使用、不正受給又は不正行為への対応

助成金の一部または全額を返還
以後の助成も中止



4. 本制度の概要

⑩発明等に係る知的財産権の取扱いについて

フェローに帰属
ただし、所属する研究機関の規程
などに従ってください



4. 本制度の概要

⑪研究倫理について

所属機関の研究倫理に関する各種規程や指針に従ってください



5. 選考

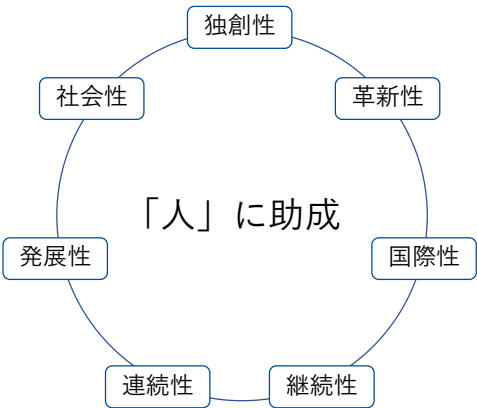
①選考プロセス

2021年度InaRISフェロー選考スケジュール

要項公開	2020年3月下旬
申請受付	2020年5月21日～2020年7月31日
↓	
書類選考	結果は2020年12月下旬に申請者に通知
↓	
面接選考	2021年2月14日(日)
↓	
内定	結果は申請者へ速やかに通知
↓	
正式決定	2021年3月12日(金)
↓	
フェロー称号授与式	2021年4月17日(土)

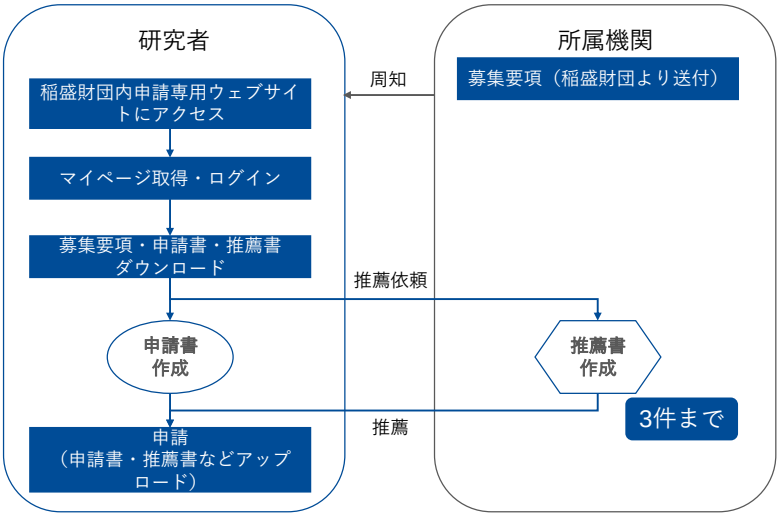
5. 選考

②主な選考基準



6. 申請手続

①概要





6. 申請手続

②申請書内容

申請者について1	基礎情報（氏名・所属など） 研究テーマ
研究について1	0. 研究の概要
申請者について2	1. 研究者としてのアピールポイント及び考え方 2. 本研究を推進する動機および抱負 3. 申請者の略歴 4. 申請者の主な著書・論文（10冊／報まで）
研究について2	5. 研究目的・背景・内容 5-1. 科学的な問及び目的 5-2. 着想に至った経緯とこれまでの研究実績 5-3. 本研究分野の国際的な視野にたった現状の説明 5-4. 本研究の内容 6. 本研究開始後3年間の具体的研究計画 7. 本研究の学術的独自性と創造性 8. 現時点で想定される主な使途（初年度分）
申請者について3	9. 申請者の研究活動についての照会先（2名） 10. 研究資金の獲得状況



7. その他

問い合わせ先

〒600-8411
京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620
公益財団法人 稲盛財団 助成部
Tel: 075-746-2543 Fax: 075-353-7270
E-mail: inaris@inamori-f.or.jp